

イカダ下り

十勝川イカダ下りは、昭和 48 年に第 1 回が始まり、令和 4 年で 50 回目を迎えましたが、50 回目は残念ながら水位が高く中止となりました。

平成 14 年には、第 30 回記念行事として「連結イカダ de ギネスに挑戦！」を実施し、56 隻の結成に成功し、ギネス記録として認定されました。



イカダを連結し、ギネス記録に挑戦！（イカダ下り実行委員会提供）

クリーンウォークとかち

清流日本一に輝いた札内川の清流を守ろうと平成 13 年（2001 年）から「クリーンウォークとかち in 札内川（クリーンウォークとかち実行委員会主催）」が始まりました。

この清掃活動は愛国大橋周辺で毎年行われ、河川管理者である北海道開発局をはじめ、帯広市内の会社や市民団体等から約 600 ～ 700 人が参加しています。



クリーンウォークとかち 清掃前の準備運動

ワシクルーズ

冬の十勝川をゴムボートで下ってワシを観察する「十勝川ワシ観察クルーズ」（十勝ネイチャーセンター主催）は、平成 21 年から開始されました。毎年 11 月～ 12 月、十勝川に遡上したサケを求めてオジロワシやオオワシがやってきます。



ワシクルーズ

メン川清掃

十勝川でのサケ放流河川「メン川」では平成 24 年から市民団体の呼びかけにより清掃活動が始まり、平成 26 年からは「メン川連絡調整会議（事務局：十勝総合振興局帯広建設管理部）」の主催となり、毎年継続されています。

この清掃活動には十勝川釧路管内さけ・ます増殖事業協会をはじめ、地域の町内会、十勝管内の環境団体、北海道開発局、建設会社など毎年 100 人ほどが参加しています。



メン川清掃



集積したゴミと記念撮影